

2月2日（月）

本当のイエスキリスト

聖書朗読 ヨハネ 1：1～4

初めに、ことばがあった。ことばは神とともにあった。ことばは神であった。

ヨハネ1：1

ヨハネ福音書第一章のことばとは、イエス・キリストのことです。『ことばが人となって私たちの間に住まわれた。』（ヨハネ 1:14）。イエス・キリストは万能の神であり、私達のあいだに住んでおられます。これは神秘的な事です。

ことばが存在しなかった時はありません。ことばは造られたものではなく、他から来たものでもなく、最初からあり永遠のものです。『ことばは神とともにあった。ことばは神であった。』（ヨハネ 1:1）。父と子と聖霊の三つは一つであります。

この三位一体は、神様の力と神秘性を私達に感じさせるのではないのでしょうか。この世の理解を超えるものです。

この神秘性を理解すると賛美と崇拝が生まれます。イエス・キリストの姿として神様を見る事によって私達は恐れと尊敬をもってひざまずくのです。イエス様をご自分で造りになったこの世界でなさった事や私たちのために犠牲になられた事を考えると、私達すべての人は、「ハレルヤ」や「何と素晴らしい救い主」と叫びたいと思います。

愛に満ちた聖なる神とその偉大な行いを讃えよ。

神の崇高な行いと類を見ない御力を讃えよ。

——チャールス・ウェスレー

聖歌 155

祈り 天のお父様。イエス様がどんなお方なのかを理解し、私達にとって偉大な救世主である事が理解でき、「ハレルヤ」や「何と素晴らしい救い主」と言えるよう導いてください。

イエス様の御名を通して。アーメン。

ハーベイ・フロイド

テネシー州 ナッシュビル

今日の力

2015年 2月2日～2月8日

翻訳 井上輝彦

編集 岩田欣三

この冊子の聖句は、新改訳聖書第三版を使用しています。

御茶の水キリストの教会

2月3日(火)

横道にそれないで

聖書朗読 ヨハネ 1:29～34

ああ愚かなガラテヤ人。・・・だれがあなたがたを惑わせたのですか。

ガラテヤ 3:1

あなたの車にはGPS機能が装備されていますか。知らない町へ出かける時には時間の節約になるでしょう。それは衛星情報とコンピューターの技術が合作した結果です。一旦目的地の住所を入力するとこれらの2つの技術が相互に作用しあい、現在地から目的地までの進路情報を提供してくれます。GPS音声で、「60メートル先を右折してください」とあると、たとえ少々横道にそれようが、GPSは目的地を忘れずに現在地と目的地の間を常に再計算して進路を示してくれます。

ガラテヤ人は横道にそれてしまい、間違った方向に進んでいました。彼らはキリストから離れ、神様の恵みから離れ、平和からも離れてしまったのです。

神様はパウロを通して、ガラテヤ人を最初に与えた愛へと導いていかれたのです。日常生活の始まりは皆同じではありません。毎日イエス様に従うことよりも、外見が良く見えたり、やさしく見えたりする誘惑にも出くわし、気づかないうちにイエス様とは別の方向を向いている時があります。

しかし神様は次のことを約束してくださっています。イエス様は私達と共にあり、真実と恵みで道を照らして下さり、いつも救い主の方に向かうように導いてくださいます。私達はイエス様の子羊であり、イエス様もまた私たちと共にいる事を望んでおられます。

讃美歌 164

祈り 御在天の父なる神様。時にはあなたへの道につまずく私達をお許してください。あなたの恵みと慈悲により霊的な進行方向をあなたへ向けてくださり感謝します。

イエス様の愛により。アーメン。

ブレンダ・ヤング

ワシントン州 ケイマス

2月4日(水)

自分を変えなさい

聖書朗読 ヨハネ 2:1～12

この世と調子を合わせてはいけません。・・・心の一新によって自分を変えなさい。

ローマ 12:2

子どもや孫達は変身するおもちゃが大好きです。これら想像力を培うおもちゃは、開けたり、ねじったり、曲げたりしてトラックや飛行機や單車から全能のスーパーヒーローへと変身します。

キリストの信者としての内なる変身とは、物を多く持つ事にこだわり、消費し、欲望にふけるこの世の生活から、天を向いた人間に変わる事です。私たちは、この世では旅行者であり、この世に永遠に住むわけではありません。時には人はゆっくりと古い自分から新しい自分へと変身します。そして神のために生き、互いに愛し、イエス様の福音でこの世を照らす人になるのです。

カナでの婚礼の宴席でイエス様は、母マリアから世話役を助けるように促されました。と言うのは婚礼の3日目にはワインが切れたからです。イエス様はその時、奇跡を起こすのはまだ早いと思っていましたが、新しく結婚した夫婦への思いやりと母への尊敬の念から水をワインに変えました。しかしこのことは、イエス様が行った最初の形を変える奇跡であり、その後、形を変えることは、今日まで続いています。

私たちの心や行動を変えるという主の心は、イエス様や他人に仕える事によって力強く宿るのです。

讃美歌 第二編 173

祈り 天のお父様。あなたの慈悲や恵みを確かなものとする愛を有難うございます。私たちの生活を自分のためではなく、イエス様のために変えるように導きくださり感謝します。

イエス様の御名により。アーメン。

マーク・ヤング

ワシントン州 ケイマス

2月5日(木)

聖書の真髄

聖書朗読 ヨハネ 3:16~21

私たちがまだ弱かったとき、キリストは定められた時に、不敬虔なもののために死んでくださいました。・・・しかし私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死んでくださったことにより、神は私たちに対するご自身の愛を明らかにしておられます。ローマ 5:6~8

私たちはいつから、いわゆる福音書の真髄を習ったり暗記したりしたのでしょうか。私の記憶では祖父がリトルリーグの練習試合に行く途中の車中で仕掛けてきたのです。今日の試合開始のコールをヨハネ3章16節にするよと言うので、その後の10分間は、何度も何度もその部分を繰り返しました。その結果、古いが美しい King James Version の聖句が頭の中に刻み込まれました。勿論練習試合の試合開始コールにそんな聖句を言うことはありませんでしたが、この聖句が気に入り今では一生の恋人と言えるくらいになりました。

自分の最も好きな聖書の箇所を読むように求められたら、ヨハネの福音書3章16節をお勧めします。最初は間を置いて聞き手が静かにするのを待ってその聖句に心を集中して下さい。そしてゆっくりと思いを込めて読んで下さい。心から読んでみましょう。これは自分のために読む時も同じようにしましょう。

讃美歌 264

祈り 御在天のお父様。ヨハネ3章16節は聖書の一部で全体ではありませんが、どうかこの節が御言葉の真髄であることを覚えさせてください。
あなたの唯一の御子の名前により。アーメン。

ケイス・S・ホッジ
テキサス州 マーシャル

2月6日(金)

何よりも先ず重要な事

聖書朗読 ヨハネ 3:27~36

私の兄弟たちよ。何よりもまず、誓わないようにしなさい。天をさしても地をさしても、そのほかの何をさしてもです。ヤコブ 5:12

両親が外出する時、母親は弟の面倒を見るよう私に頼みます。「何よりも先ず大事なことは弟と喧嘩をしないこと。喧嘩をして午後を台無しにしてしまわないように」と言います。確かに自分の態度が弟に影響します。両親のこの戒めである「何よりも先ず重要な」。という表現は、聖書にはよく出てきます。

ヤコブは、「何よりも先ずとりわけ重要な事」は、むやみに誓いを立ててはいけませんと教えています。この教えに素直に従えば、今日、放映されている映画や交わされている会話は劇的に変わることでしょう。

ペテロは、好んでクリスチャンにとって何が重要かを指摘しています。I ペテロ4:8では、『何よりもまず、互いに熱心に愛し合いなさい。』と表現し、もう二つ、IIペテロ1:20では、『何よりも次のことを知っていなければなりません。聖書の預言はみな、人の私的解釈を施してはならない、ということです。』と表現し、IIペテロ3:3では、『まず第一に次のことを知っておきなさい。・・・あざける者どもがやって来てあざけり、自分達の欲望に従って生活し』と表現しました。

これらの三つの節は、私たちの強力な関係、神様の御言葉および世俗的な誘惑に立ち向かうことを教えています。

私たちは、「何より重要な」イエス・キリストのうちに生きています。イエス様の中で成長し、真実を語り、愛しあ合い、御言葉を大切にし、誘惑に抵抗するのです。

讃美歌 321

祈り 全知全能の父なる神様。とりわけ私たちはあなたを喜ばせたいのです。あなたとの関係が更に深まるよう私たちの行動や考えを導いてください。
イエス様の御名により。アーメン。

ラニタ・B・ボイド
ケンタッキー州 フォートトーマス

2月7日(土)

生ける水

聖書朗読 ヨハネ 4:1~15

もし私たちが御霊によって生きるのなら、御霊に導かれて、進もうではありませんか。
ガラテヤ 5:25

サマリヤの女は、井戸から水を汲み出そうとしていました。そこへイエス様がやって来て、彼女に井戸のようによどんだ水ではなく生ける水(川のように流れる水)を与えることを約束されました。ヨハネ福音書の全体に亘ってこの「生ける水」は御霊(7:38, 39)を表現しています。3章8節では、御霊の仕業を風のイメージに例えて表現しています。どちらもこの御霊は動きのある生きたイメージを表現しています。

最近コロラドにキャンプに出かけました。美しい川の土手にテントを張りました。そこは流れも速く早瀬もたくさんありました。川での水遊びを楽しみ、また川の流れる音や水が石や木にぶつかる音を聞いていると、とても癒されるものです。

聖書でこの御霊が動いていると言う表現はとても重要です。私たちの日常生活での神の臨在は生きた動的な臨在です。そのことは私たちに単に死後の安心を与える静的な臨在ではなく、私たちが正しい考え方を持つだけの信仰でもありません。それはまさに神様との関係に於いて常に直面しています。

今日、私たちがじっと考え、生ける神様を知り、聖霊が私たちの内に宿る事を実感することができますように、そして一つの栄光から次の栄光へと御霊が動き私達を変えていくのです。生ける水で生き返りましょう。

讃美歌 272

祈り よき神様。今日私たちの内にあなたの生ける臨在を感じる事ができますように。また私達を勇気づけて、あなたの変わりない愛の内に入れますように導いてください。

イエス様の御名により。アーメン。

ジェフ・キャリー
テキサス州 ラボック

2月8日(日)

マリアの壺

聖書朗読 ヨハネ 12:1~8

わがたましいよ。主をほめたたえよ。私のうちにあるすべてのものよ。
聖なる御名をほめたたえよ。 詩篇 103:1

マリアは香油の入った壺を持って部屋に入ってきました。決して安い物ではなく両手を使ってしっかりと丁寧に扱う種類のような物でした。

マタイやマルコの福音書によると、彼女はイエス様の頭に香油を注いだとありますが、ヨハネの福音書では更に詳しく彼女はイエス様の足もとにひざまずき、彼女の愛を注いだとあります。そして突然惜しみなく彼女の髪の毛でイエス様の足についていた余分な油をぬぐったのです。女の髪といえば、最も大切な体の一部ですが、それで埃まみれの疲れた、そしてまもなく裂かれる美しいイエス様の足の手入れをしたのです。ヨハネは、家は香油の香りで一杯になった、と書いています。

マリアの物語は、愛すること、心や感情や精神や力を惜しみなく与えることを教えてくれます。しかし正直に言えば私にとっても与えたくない壺があります。心の中のものです。それはこっそりする祈り、人の見ていない所や拍手喝采のない親切をする時です。それは日常の神への服従、擦り切れた聖書、御言葉を聞く事ことや賛美歌を歌うこと、神様への願いを書いたりすることです。

秘かな愛や見えない愛は、部屋、家、教会、地域社会を香りで満たしてくれます。香油の壺が割れば誰でも気づくでしょう。それと同じように最も内なる自分の力を神様のために使う時、その愛は誰でも気づくでしょう。

聖歌 585

祈り 命の主よ。私に対する愛と私の秘かな服従を受け入れて下さったことをほめたたえます。

イエス様の御名により。アーメン。

デビット・パウンド
テキサス州 ラボック